

## 救急体制・病診連携部会（第9回） 会議録

日 時：平成26年2月26日 午後6時55分開会

出席委員：石田委員、稲坂副部会長、大塚委員、林部会長、松下委員（50音順）

### <会議の概要>

#### ○開会

事務局 ただ今より、加賀市医療提供体制推進委員会救急体制・病診連携部会を開会致します。それでは、ここからの会議の進行を林部会長にお願いします。

#### ○議事

林部会長 本日はお忙しいところ、お集まりいただきまして、ありがとうございます。今回のこの部会、今日で最終ということになります。

それでは、議事に入りたいと思います。まず、議事の（1）救急体制・病診連携部会の検討結果（報告）について、これまで検討してきた内容の最終的な取りまとめです。事務局から説明をお願いいたします。

### 議題1 救急体制・病診連携部会の検討結果（報告）について

事務局説明 **資料1** 加賀市医療提供体制推進委員会 救急体制・病診連携部会の検討結果について（報告）（案）

林部会長 どうもありがとうございました。前回の話合いの内容がほぼ網羅されていると思います。この件に関して、ご質問やご意見はありますか。何もありませんか。それでは、この報告内容でこの部会の最終報告としたいと思います。

この部会はちょうど2年間ありましたが、委員の皆さんからいろんな意見をいただいて、非常に建設的な意見が出たと思います。医師会の協力体制もありましたし、いろんな意味で加賀の救急体制が上手くいって、みんなの負担を減らしつつ、患者さんを診られるようになったと思います。ただ、最終的な細かいところは、蓋を開けてみないと分からないところはあると思いますが、今回で部会は最後なので、できたら委員の先生方から一言、感想なり、これからの期待なり、大いなる野望なりを聞いてみたいと思います。よろしいでしょうか。稲坂先生からよろしく願います。

稲坂副部会長 要するに、新しい病院でどれだけ医者を集められるかが問題であって、それに尽きると思います。よろしく願います。

林部会長 松下先生、お願いします。

松下委員 稲坂先生が言われたように、これをやるにしても2人当直体制をまず維持するかどうかというものの一番、それが最低限のところなので、医者が必要だということをもっとしっかりと書き込んでほしいかな、というのが要望です。医師会の現状を見るとなかなか厳しいかなど。開業している先生はどんどん高齢化になっていくので。今から2025年とか、もう在宅医療はやらなくてはならない。今は結構やっつけているけど、もっとやらなくてはならないような感じになるのではないかとと思う。一次救急、休日診療は何とか守ってやりたいと思うのですが、それ以外にもう1つ、医師会として大きなものは在宅医療で、それと認知症も、開業医には負担が掛かると思うので、大変だと思いますが、やれるメンバーで頑張っていくしかないのかなと思います。それが現在の考え方です。

林部会長 ありがとうございます。石田先生、お願いします。

石田委員 稲坂先生、松下先生、ありがとうございました。この会を通じて、休日診療が半日から1日に延びたということは一つの大きな成果だったかなと思います。今後については、今、お二方が言われたように、新しい病院の医者が何人揃うかで、ここで掲げた2人当直が、可能かどうかということになると思いますが、もし、人数が揃わない場合に次にどういう格好が良いかということは、また病院の中で検討しなくてはいけないかなとは思っています。余り暗いことはあれですが、2人当直は、せっかく、こうやって結論が出ているわけですから、翻すつもりはないですが、もし、人数が足りないときには、時間、例えば、これでいう準夜帯を2人にするとか、いろんな案をまた新しい病院で検討していきたいなとは思っています。

林部会長 ありがとうございます。大塚先生、お願いします。

大塚先生 昨年7月に赴任いたしまして、実際現場で、1人で、月に4、5回当直に立っていますが、やはり、いつも背中に汗をびしょりかきながら、とにかく何とか断らないということを胸にして、いつも、ひよどり越えの坂の上で診療しているような気分です。ただ、報告の中でも、何とかやろうという方向性、制度がきちっとそれなりにできたということと、この中に意識付けという言葉が出てきたり、事務の検討という言葉が出てきたり、ある程度、今後の人の集まりとか、いろんな病院の建築であるとか、実際、運用に合わせて変えていこうという姿勢が盛り込まれたのも一つの成果ではないかと思います。やはり、やろうという気持ちが一番大事かなど。確かに、マンパワーも大事ですけども、では少ないからやらないで良いかという問題ではありませんので。ただ、診療に立つ我々医師だけではなくて、看護スタッフ、事務方も含めて、全員が一丸となってやっていかなくてはいけない問題かなと思っていますので、これからも今回の成果を生かしつつ、良い救急医療体制ができていけば良いかなと思っています。どうもお疲れ様でした。事務方もお疲れ様でし

た。

林部会長

どうもありがとうございました。確かに、この2年間で受け入れる体制そのものも当番を決めたり、当番の日数を増やしたり、県外、市外に出る患者さんの数もぐっと減っていますし、医師会のほうも非常に大きく協力していただけるという形で、良い形になったと思います。あとは、人ということですね。これも、お金だけでは人は動かないので、どういう教育体制を立てるか、他に魅力を作るか。全然関係ない話で申し訳ないですが、某自治体とか小浜ですが、研修医の給料がとんでもなく良いです。初期研修医で私の給料の倍ぐらい出ています。ところが、某自治体病院は、2年間経っても残っていないです。3年目には残っていません。ところが、小浜は結構な数が残っています。どうしてかと言うと、1年目からアッペをやらせたり、ラパコレをさせたり、内視鏡をさせたり、1年目でほかの教育病院の研修医がたくさんいるところとは、全然違う少数精鋭ならではの教育を一生懸命するとその気になって、ここなら良いと残る人が出てきているので、いかに一生懸命教えるかという姿勢は、実は、今いる先生方でも十分にできることです。日常、忙しいとは思いますが、その中で、最も温厚で、最も怒鳴らなくて、最も教育が好きな人を上手く若い人に充てる。10人医者がいれば、10人そうではないと思うのですが、そのうちの2人か3人は、とても熱心な人がいるので、そういう人を、要するに、教育はお金にならないではなくて、そこにインセンティブを付けて何かやってあげる。ある病院では研修医側に上級医を選ばせるということをしています。研修医に選ばれた上級医は、1年後には教育のお金が出ます。そうすると、自分が選ばれるとその分モチベーションが上がって、そのお金で若い人を飲み連れて行ったりということもできるということで、教える側もモチベーションを上げてやるようにすると、良い成果が出ているというのは現実にあります。この部会だけではなくて、石田先生、大塚先生には頑張ってもらっていて、病院にいる先生で、こいつはという人をその気にさせる形にすると若い人は残ってくれると思います。あと、地域枠の学生さん達が出てくることもありますので、いかにその人達をその気にさせるか、というのを形にすると良いと思います。レディー・カガというのがあるみたいですが、婚活パーティーをやったりとか。この地元に残ってくれる人を是非たくさん育ててくれることをお祈りしています。

それでは、この2年間、委員の皆さんには、活発な意見と非常に前向きな建設的な意見で良いものができたと思いますので、胸を張って、これをこの部会の最終報告としたいと思います。この議論が本当に上手く活かされて予算がきちんと付いて、そして、実効性のある救急隊員や病院の人や医師会の先生方と和気藹々としたものが、今後も続いていくことを心からお祈りいたします。それでは、最後に、事務局から事務連絡をお願いいたします。

副市長

副市長の山下です。先生方には、本当にどうもありがとうございました。今日が部会の最後ということですので。お礼の気持ちも込めまして、ご挨拶させていただきたいと思います。委員の皆様には、大変お忙しい中、先程の話にもございましたが、

約2年間に亘りまして、本日を含め9回審議をいただきました。本日、その検討結果をまとめていただき、報告書ということでいただくわけでございます。審議では、加賀市医療提供体制基本構想に基づき、統合新病院においてどういう救急体制を取るのかということの審議と併せて、統合までの救急体制をどうするのかと、現実に直面している課題についても検討いただきました。その結果、医師会でも検討いただき、休日の急病診療体制の拡充を図ることもできました。そして、曜日担当制の導入によりまして、市外搬送も減ってきていることは非常に有り難いことだと思います。市外搬送については、この曜日担当制を取る前は、4分の1余りが市外搬送されていたのが、6分の1以下に落ちるという事実がございます。こうして、この場で検討いただいたことが既に成果になって表れてきているということは、私たちとしても非常に感謝しております。また、今日の確認として加えた項目でしたが、救急医療の継続的な話合いの場についてということ。改めて、この部会で話題に挙げていただき、こうして確認として書いていただいたことによって、今後の加賀市の救急医療の強化という点において、繋がっていくのではないかと考えています。本当に委員の皆様には、長い期間に亘りまして審議を賜り、ありがとうございます。この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

#### 事務局連絡

- ・会議録は完成次第、送付するので確認願いたい。

#### ○閉会

午後7時17分閉会